

行事における現場取材を取り 入れた情報活用能力の育成

東京都立墨田川高等学校

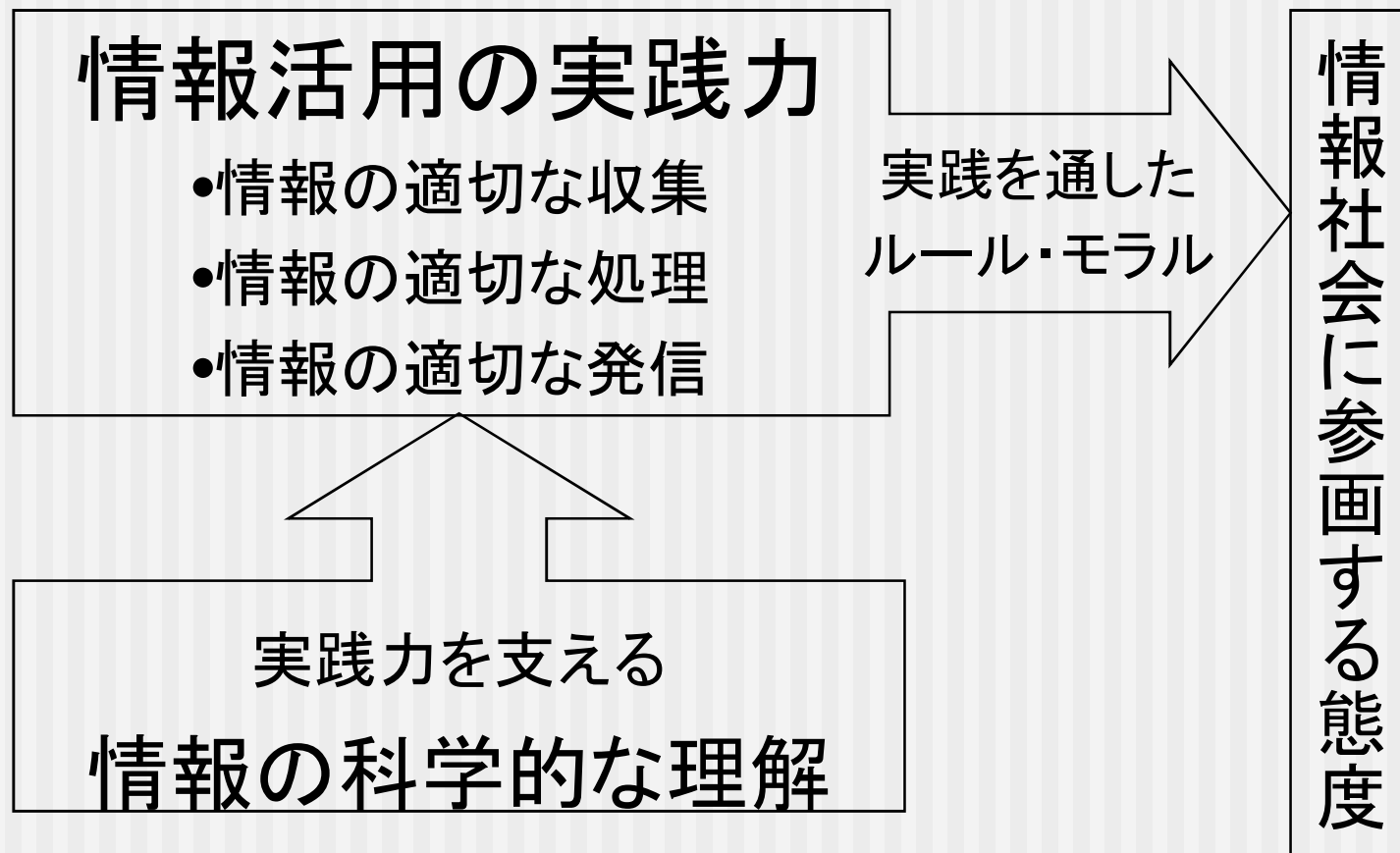
清水 紀行

椋本 哲也

「情報A」の目標（学習指導要領より）

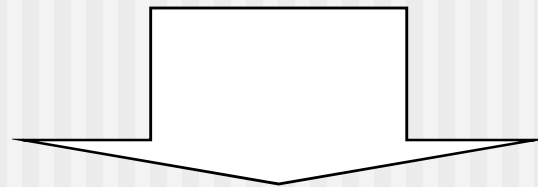
- コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、
- 情報を適切に収集・処理・発信するための
- 基礎的な知識と技能を習得させるとともに、
- 情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。

「情報A」の概観



「情報活用能力」は

- 「コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して」.....だけなのか？
- 一次情報ではないのでは？
- 週2時間の授業の中で定着がはかれるのか？



フィールドワークの必要性

発達段階と「情報活用の実践力」

体験する	調べ学習	太陽が東から昇る
仕組みを知る	情報とコンピュータ	地球の自転・公転
体系化する	教科「情報」	太陽系の構成
原理を学ぶ	アカデミック・スキルズ	ケプラーの法則
研究する	情報学	天文学

学校・生徒

- 東京都立高校の中堅校
- 進学型単位制
- 基本的に全員大学受験を目指す
- 2年次生での履修
- 1学年8クラス(約320名)
- 情報A

特別授業「プロが語る情報活用」

- 6時間目
各メディア（新聞・雑誌・TV・Web編集者・ライター）による情報活用について講義
- 7時間目
パネルディスカッション・メディアによる違い
- 「ネットは下調べ」
- 「こういうことを情報活用のノウハウとして学びたかったなあ」

実践事例「横浜遠足」

- インターネットを使った下調べ
 - 「横浜のお薦めスポット」(ワークシート)
- 現地での取材活動
 - 遠足のしおりに記入用のページ
- web制作と振り返り
 - 「お薦めコース紹介」のweb
 - 「情報の信頼性評価」(ワークシート)

実践のまとめ

- 今回の主目的は「現場取材の体験」
- 体験をベースに理論的な整理
- 次の実践で発展・定着を図る
 - 修学旅行(12月)
 - 総合「個人研究レポート」
- その他
 - 文化祭企画を素材に発想法の実践など